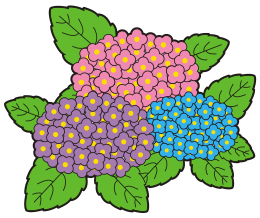
横浜市立羽沢小学校学校便り

羽　沢

令和２年６月１日
横浜市立羽沢小学校
学校長　田屋　多恵子

（E）笑顔いっぱい　（S）健やかいっぱい　（D）大好き羽沢の人とまち

羽沢小学校ホームページ http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hazawa/



学校の段階的な再開と感染予防について

校長　田屋多恵子

学校の一斉臨時休業が始まってから、この長い間、ご家庭の保護者の皆様にはご理解とご協力をいただきありがとうございます。緊急事態宣言発令に伴い、様々な社会活動の自粛を余儀なくされました。学校は予測がつかない長い臨時休業になり、保護者の皆様におかれましても様々な不安やご苦労も多かったのではないかと思います。

いよいよ今日、６月１日（月）から学校が再開しました。学校はこれまでも子どもの命と健康を守ることを第一に考えてまいりましたが、子どもたちの学びを保障し、確保する観点から段階的に学校を再開することになりました。

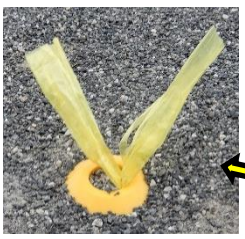
学校再開にあたっては、密になるトイレ前や流しの前のソーシャル・ディスタンス確保のテーピング、校庭での体育で使用する 2.5m 間隔のポイント、朝の昇降口への入り方の工夫など感染防止策を講じています。

また、第１期は特に３密（密閉・密集・密接）を避け、感染を防ぐために分散登校となります。地区別の登校班なら兄弟姉妹も一緒で、なんとか安全に登校できるのではないかと考えました。もちろん午後の登校に関しては時間に慣れていないことがあり、校外委員さんや保護者の方々のお力をお借りする場面も多いかと思います。子どもの安全登校のため、どうぞよろしくお願い申し上げます。学校も午前の部の終了後、子どもたちを途中まで見送ったり、教室他校内の消毒を行ったりします。また午後の登校時にも羽沢交差点付近の立哨を行います。

教室では、子どもたちがこのような状況の中でも、なんとか安全に学校生活を送れるように、子どもたちの健康観察をしっかり行うこと、手洗いの声かけ、換気など、少しでも密を避けられるよう対応してまいります。

この分散登校の第１期の２週間は、「感染防止の習慣を身に付けること」「子どもたちと担任の心のつながりを築く」を大切にしていきたいと思います。様々な不安はあるかとは思います。ご家庭の皆様には、朝の検温等、**「健康観察の記入と提出」**とともにお子さんの**「マスクの着用」**について、ご協力をお願いいたします。

３密をさけて感染防止のための試み

手洗い場で

校庭で